

～ 中津のふくし応援誌 ～

社協だよりなかつ

社会福祉法人
発行：中津市社会福祉協議会
『社会福祉協議会』＝『社協』

2022
June 6



食でつながる場づくり

きょうしよく

～共食が生み出すチカラ～



コロナ禍により人と人との接する機会が減少する中「みんなで食事をする時間を大切にしたい」という想いのもと活動が続けているサロンやこども食堂があります。「食を共にする」と書いて“共食（きょうしよく）”。共食は、身体の健康だけでなく心の健康の源となる不思議なチカラを持っています。食事の提供だけでなく、誰かと一緒にあたたかい料理を食べられる身近な場所が、地域で活動するボランティアの皆さんによって作り出されています。※感染症対策を行い開催しています

特集

私たちの「ふくし」を考える

～第4次地域福祉計画・活動計画～

令和4年度事業計画・当初予算

2022年6月 第83号
(令和4年)

第4次中津市地域福祉計画・中津市地域福祉活動計画『なかつ地域支え合いプラン』 お互いの「福祉（ふだんのくらしのしあわせ）」を大切にする地域へ

地域福祉は「誰もが普段のくらしの中で幸せを感じられる地域づくり」のことで、それを進めるのは、個人個人の努力も必要ですが、住民同士の支え合いを基本とし、さらに公的な支援なども入りながら進められていきます。令和3年度に市内15地区で、地域福祉についての話し合い（作業部会）が行われ、その話し合いをもとに作られた『第4次なかつ地域支え合いプラン（中津市地域福祉計画・地域福祉活動計画）』が完成しました。令和4年度から8年度までの5か年の中津市での地域福祉を進める指針となる計画です。



中津市内での住民による 支え合い活動の例

- ・ ボランティア活動
- ・ 給食ボランティア
- ・ 寄り合いの場（サロン）
- ・ 隣近所での見守り活動
- ・ 住民型有償サービス
- ・ 災害時の助け合い
- ・ 環境美化活動
- ・ 子ども食堂（地域食堂）
- ・ 防犯パトロール
- ・ 行事、世代間交流イベント 等



このプランの中で、これから必要な住民同士の支え合い活動について具体的に示しているのが15地区ごとに作られた「地域福祉活動計画」です。活動計画は、地域住民同士で考え、解決していく福祉課題をもとに作られていますので、地域の中で共有することが大切です。

その共有の場として実施されているのが、「地域福祉ネットワーク協議会」です。

「地域福祉ネットワーク協議会」は、地域のお世話役やボランティア等、地域のために活動しているさまざまな住民の方や関係機関が集まり、情報共有しながら地域の福祉課題について「合意形成」する場です。

このような場があることで、暮らしの中の不安や困りごとを、我が事としてとらえる人が増え、住民による支え合い活動が進むことにつながることから、中津市社協も推進しています。

第4次「なかつ地域支え合いプラン」の配布を希望される方は、概要版もありますので、中津市社協または市福祉政策課にお問合せ下さい。

地域福祉情報

顔の見える関係づくりは 被災地支援の第一歩

被災地支援を考えるボランティア講座 「つながり減災塾」

3月19日、災害時に被災した人を支援する様々な団体・機関の横のつながりづくりを目的とした講座を開催し、団体や行政機関等より、34名の参加がありました。

講師には、全国の様々な場所で開催された被災地支援活動に関わられている「オフィス園崎」代表の園崎秀治氏をお招きし、「協働」が生み出す被災者支援の力たち」と題してご講話いただきました。数多くの被災地での様々な経験に基づいた具体的なお話で、特にここ数年のコロナ禍での被災地支援活動の実態は、今後の災害支援のあり方を考えるヒントとなりました。

また、災害時の支援の三原則と言われる「被災者中心」「地元主体」「協働」は、「何のため、誰のための支援なのか」という基本に立ち返る大切なポイントであることを改めて学びました。



グループワークの後、それぞれの団体の取り組み紹介をしました。

講座の後半は、グループに分かれ、異なる所属の参加者同士で、普段の取り組みや災害時の支援活動について情報交換をし、これからのつながりづくりの一步となる機会となりました。

防災・減災は支え合いの活動の大切な取り組みです。今後地域力の向上のひとつとして推進していきます。



講師の園崎秀治氏

男のこだわり珈琲、いかがですか

ボランティア入門講座「男塾」 「珈琲講座」



3種類のコーヒーを淹れて、飲み比べをしました。

3月6日、豊田公民館において、ボランティア入門講座「男塾」「珈琲講座」を開催しました。

「男塾」は4年前に始まり、「男性がボランティアや地域参加するきっかけになれば」という主旨で毎年開催しており、「珈琲講座」は2年前に開催して以来、シリーズ化されています。

市内で「喫茶カフェクラフト」を営んでいる奥村哲生さんを講師にお迎えし、豆の焙煎や水についての知識、美味しいドリップコーヒーの淹れ方などを教えていただきました。

後半は、座談会形式でコーヒーについての質問や感想などの意見交換で盛り上がりました。

今回受講された皆さんは「男のたしなみとして」「以前受講した人に勧められたから」など、様々なきっかけで参加されており、「大人になってからの挑戦っていいね」と楽しまれていました。

これまでに珈琲講座を受講された方は、地域サロンでコーヒーを振舞われたり、社協のイベントで協力していただいています。今回参加された皆さんにも、美味しいコーヒーを特技としてさまざまな地域活動に参加される方が増えることを応援していきます。

《参加された皆さんの感想》

- ・教わったコーヒーの知識を披露したい。
- ・浅煎りと深煎り、見た目や色の違いなど、とても勉強になった。

等々



講座後に参加者全員で記念撮影。すっかり珈琲仲間です。



中津市社会福祉協議会 令和4年度事業計画【主な内容を抜粋】

【事業方針】

我が国では、急速に少子高齢化・核家族化が進み、生活困難な世帯の増加や社会情勢の変化等による地域コミュニティの弱体化が指摘され、多様で複雑な課題が顕著に表れる中で、地域での支え合いや繋がりとといった「地域力」「住民力」が重要となっています。また、未だに猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の影響により、生活様式や働き方にも大きな変化が生じ、身近な地域における地域福祉活動やボランティア活動等に大きな影響を与えています。

このことを受け、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の様々な団体や機関が参加し、人とひと、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがいを持って地域とともに創っていく社会を目指す「地域共生社会」に向けての取り組みが進められています。

このような状況を踏まえて、本会として地域の皆様や関係機関と連携を取りながら、令和4年度事業を積極的に進めます。

【重点目標】

担当課…総務課

(1) 安定的な財源確保に向けた事業経営を推進します

- ① 事業運営のあり方を含めた経営改善の推進
- ② 独自財源の確保に向けたファンドレイジングの調査研究

(2) 人材確保のための積極的な取り組みを進めます

- ① 人材育成や新人職員の研修、採用計画を一連とした体制基盤の強化

(3) デジタル技術を活用した業務効率化の調査研究に取り組めます

- ① 福祉における事務業務等の効率化や手続きなどの簡素化、業務のデジタル化に向けた調査研究

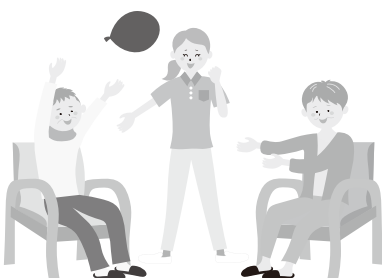
担当課…地域福祉課

(4) 包括的支援体制の構築を進めます

- ① 「重層的支援体制整備事業」の開始による「多機関協働事業」「参加支援事業」「アウトリーチ事業」への取り組み
- ② 様々な機関、団体等との連携強化及び当事者主体の協力体制の整備

(5) 社会参加支援体制を推進します

- ① 地域社会への参加の一步となる「就労の機会」づくりを推進
- ② 介護予防普及啓発の強化による高齢者の心身の健康づくりの推進



(6) 住民参画の地域共生社会を推進する基盤体制の構築を進めます

- ① 「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画」の実践に向けた協議の場づくりの重要性についての働きかけ
- ② 地域で活躍できる人財の育成及び地域活動への参加を推進

(7) 権利擁護支援体制の構築を進めます

- ① 権利擁護に関する理解促進と中核機関としての機能強化

(8) ICTの活用による事業の効果的運用と円滑化を推進します

- ① スマートフォンやタブレットの活用による業務効率化の推進
- ② 過去の記憶や思い出などに働きかける「回想法」や多様な刺激で認知症予防につなげるなど、ICTの活用による事業の充実

担当課…在宅福祉課**(9) 山間地域への在宅サービスを継続的かつ安定的に行っていくための事業を再編します**

- ① 中長期的視点で今後の事業のあり方の検討
- ② 山間地域の事業継続を図るため、持続可能な事業の再編

(10) 災害時や感染症への対応におけるBCP（業務継続計画）の整備を進めます

- ① 業務の優先順位等を明確化し、災害や感染症に強い事業運営の推進

(11) ご利用者やご家族に選んでいただける寄り添い型のサービス提供を目指します

- ① 総合的なケアの提供について、職員の意識改革及び部門間の連携

担当課…福祉サービス課**(12) 三光児童館を拠点とした地域の子育て支援の推進をします**

- ① 子育て拠点としての広報強化
- ② 感染予防対策、防災訓練等、安全に過ごせる環境整備の充実

(13) 放課後児童クラブ保護者及び学校等の関係機関との連携強化を推進します

- ① 安心して子育てと仕事を両立できるように、保護者との信頼関係の構築
- ② ICTの活用による、各方面との連携及び業務の改善や職員研修の実施

(14) 生活支援ハウス・ホームで安心して生活できる支援の充実

- ① 地域でその人らしい生活が送れるように安心できる生活の場を提供、生きがいを持って過ごせる支援を充実
- ② 大雨時等の迅速な避難や感染症予防対策、緊急受け入れへの柔軟な対応等、ニーズに対応できる施設運営

担当課…養護老人ホーム豊寿園

(15) 積極的な入所者の“生きがい”活動を推進します

- ① 自立支援を目的とし、入所者への“生きがい”活動の活発化
- ② 入所者の個々のニーズ（困難の克服）に積極的な関わりや関係性を構築し、社会的リハビリテーションの推進

(16) 職員の知識・意識改革を推進します

- ① 職員の知識・意識の向上を目指し、研修会や自主学習会等の積極的な取り組み
- ② 養護施設の基本的な考えを改めて理解するための「支援のあり方」を施設全体で共有



(17) 様々な場面における地域との“つながり”を推進

- ① 入所者・職員の地域行事（地域活動）への積極的な参画
- ② 社会的セーフティネット（社会的に支援を必要とする者を様々な保障、養護する仕組み）機能を持つ養護施設としての活用
- ③ 積極的なコミュニケーション（地域社会における様々な問題を地域住民が主体的に解決するための援助をすること）の推進

担当課…特別養護老人ホームやすらぎ荘

(18) 特別養護老人ホームの健全で安定的な経営を推進します

- ① 積極的な業務の効率化や職員のコスト意識向上による経費節減
- ② 定員稼働率の向上及び各種加算の取得に向けた取り組み

(19) 感染症・食中毒予防及び入所者・職員の健康管理を推進します

- ① 感染症又は食中毒の予防及びまん延の防止のための委員会の定期的な開催
- ② 入所者の身体・精神状態を正確に把握したリハビリや食事管理、嘱託医の往診による健康維持管理の推進
- ③ 職員の毎日の検温、健康チェック、手洗い・うがいの徹底

(20) 地域とのつながりを推進し開かれた施設を目指します

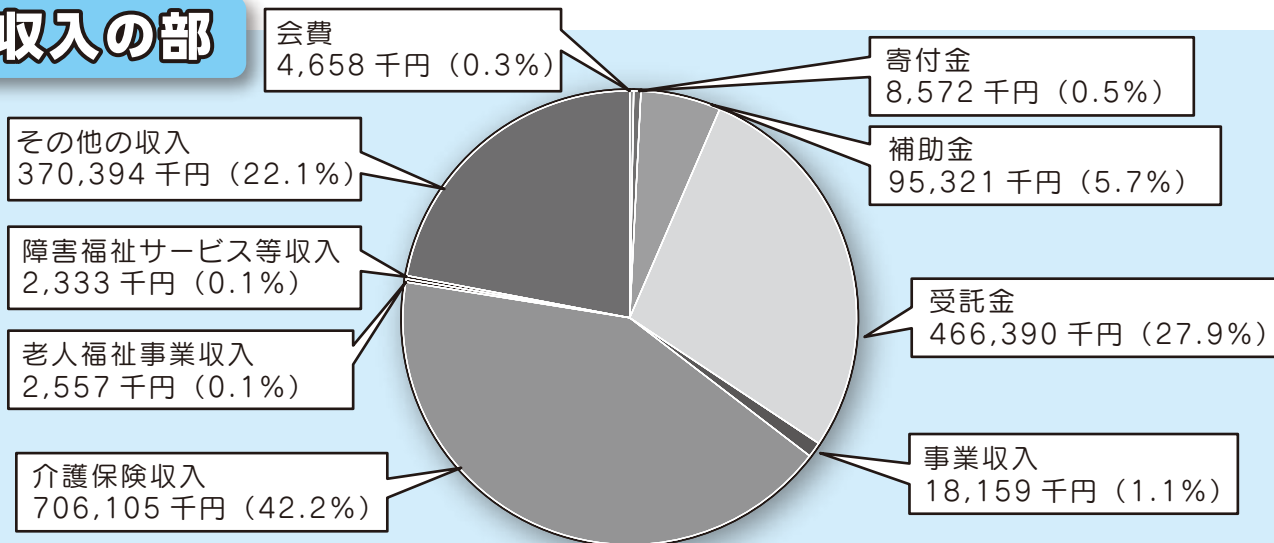
- ① 入所者・職員の地域行事（地域活動）への積極的な参画
- ② 入所者に活気ある毎日を送って頂けるような個別ケアの充実

(21) 人材不足解消に向けた取り組みの推進をします

- ① 質の高い特定技能外国人の採用を行っており、今後も引き続き、あらゆる媒体を活用し、安定した職員数の確保

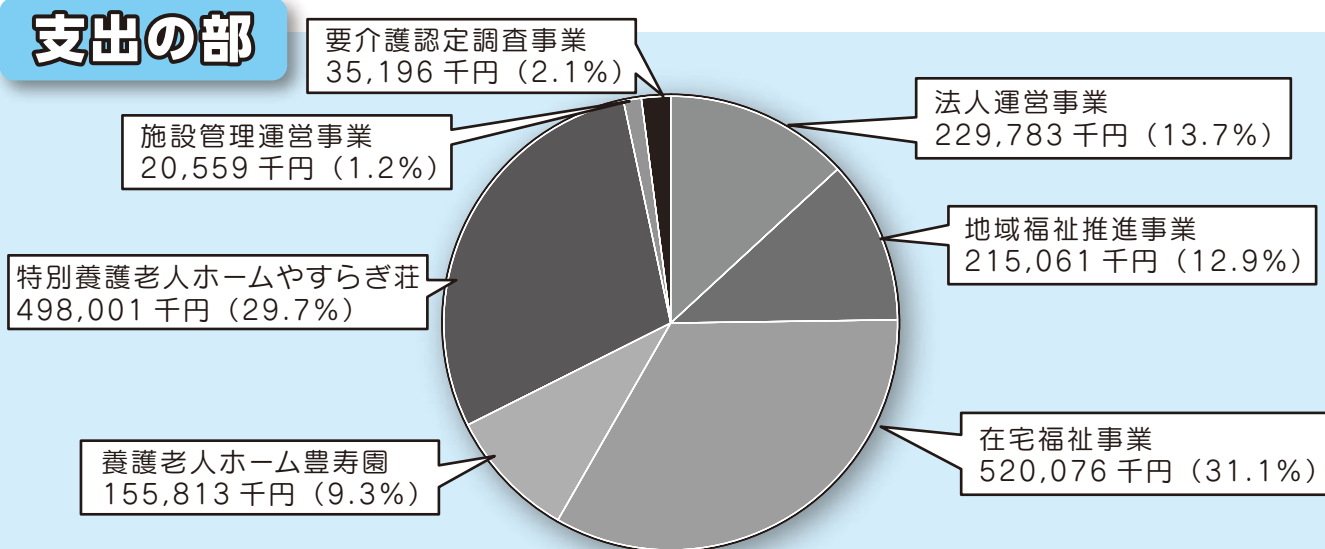
令和4年度 当初予算額：1,674,489 千円

収入の部



会 費	社協一般会費、特別会費	介 護 保 険 収 入	在宅介護や施設介護による収入
寄 付 金	香典返し、個人・団体からの一般寄付、物品寄付	障 害 福 祉 サ ー ビ ス 収 入	障がい者の在宅福祉サービスにかかわる事業収入及び利用料収入
補 助 金	市からの補助金収入	老人福祉事業収入	措置事業における事業収入
受 託 金	市や大分県社協からの受託事業の収入	そ の 他 の 収 入	繰越金、その他の活動収入

支出の部



法 人 運 営 事 業	法人の管理運営	やすらぎ荘事業	特別養護老人ホームの運営
地域福祉推進事業	地域福祉ネットワーク支援、各種相談援助事業、広報啓発	豊 寿 園 事 業	養護老人ホームの運営
在 宅 福 祉 事 業	児童館、児童クラブ、デイサービス、ホームヘルプ、訪問入浴、居宅介護支援、生活支援ハウス、障がい福祉サービスなど	施設管理運営事業	教育福祉センター、本耶馬溪総合福祉センター、耶馬溪介護研修センター、山国社会福祉センター その他施設管理
		要介護認定調査事業	介護保険の認定調査業務

施設情報

養護老人ホーム中津市豊寿園

● “養護老人ホーム” ってどんな施設？

養護老人ホームは基本的に、現在の環境（人的、住環境的等）での生活が難しく、経済的にも課題がある65歳以上の高齢者が市区町村の措置（そち）によって入所できる施設です。食事サービスや機能訓練、その他の日常生活に必要な便宜を提供することにより、入所された方が自立した生活を送れるように支援します。また、養護老人ホームへの入所については市区町村長の措置（そち）決定が必要です。入所の期間は、入所時の理由（課題）が解決するまでの一定期間です。

※措置制度とは、行政が入所を希望する人や入所を必要と判断した人に、どのような支援が適切かを判断してサービスなどを行う制度です。

●入所はどのように？（入所までの流れ）

- ① 相談 … まずは相談してください。
→ 中津市介護長寿課・高齢者福祉係 **TEL 22-1111**
→ 養護老人ホーム中津市豊寿園 **TEL 64-8112**
- ② 申込 … 入所の申し込みは、中津市役所の窓口で行います。
- ③ 調査 … ご本人、ご家族等の必要な調査を行います。
- ④ 審査会 … 入所判定審査会で入所の可否を審査します。
- ⑤ 決定 … 審査会の結果により、中津市が入所の可否を決定します。
- ⑥ 入所

例えば...

身寄りがない。家族からの虐待を受けている。何らかの事情で法律に基づく施設に入所ができない など



●費用・料金は？

入所にかかる費用は「老人福祉法に基づく負担金徴収規則」に基づき、入所者本人や扶養義務のある家族の収入、課税状況により算定されます。入居一時金はありません。月額の利用料の目安は、0～10万円程度となります。



お知らせコーナー①

山国生活支援ハウス入居者募集（短期入所可）

入居対象者 (本館12室12名・新館8室8名)

原則として60歳以上の市内在住者（独居または高齢者のみの世帯）で、高齢などのために独立して生活することに不安があり、家族による援助を受けることが困難な人。

・介護認定で自立または要支援2までの方
お気軽にご相談ください。



問い合わせ・相談

- ・ 中津市社会福祉協議会福祉サービス課 TEL 27-7715
・ 山国生活支援ハウス TEL 080-8370-1543

費用負担

※中津市条例の定めにより決定

施設情報

特別養護老人ホームやすらぎ荘 ～ダイバーシティの推進～

やすらぎ荘は、今年度よりフィリピンから特定技能1号の在留資格を持った介護職員3名を受け入れています。

お互いにコミュニケーションを取りながら、お互いの違いや個性を受け入れ、各自の持てる力をフルに発揮し、ともに成長していきます。



★特定技能とは平成31年4月より導入された新しい在留資格です。

特定技能1号は、特定産業分野において、相当程度の知識または経験を持つ外国人に向けた在留資格です。

★ありがとう! ～みなさんに支えられて 25周年! 三光児童館～

三光児童館は、子どもたちの居場所・子育て世帯の交流の場として、これからも活動や行事等を充実させていきます。お気軽にご利用ください!

※春のボランティア活動体験

今春も多くの高校生が春のボランティアとして来館し、子どもたちのお世話を楽しみながら一生懸命活動してくれました。アンケートの一部をご紹介します。

- ・たくさん子どもたちと遊ぶことができて、とても楽しかった。
- ・小学生とお話しする機会がなかったので、すごくいい経験になった。



【活動の様子】

ボランティアの皆さん、夏のボランティア活動体験でも子どもたち一同、お待ちしております!



【ひろばの様子】

※子育てひろばを開催しています。

未就学児のお子さんと保護者の方を対象に、読み聞かせ・製作あそび・うたあそびなどを行っています。(毎週木曜日10:00～11:30) 気軽に子育て相談ができる場所です。

参加希望の方はご予約ください TEL 43-5194

※新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら開館中です。

※感染状況により内容を変更・中止する場合があります。

中津市ボランティア・市民活動センターだより



ちょっとボランティアしてみたいな！



一緒に活動してくれる人を募集したい！

そんな時は **中津市ボランティア・市民活動センター** にご相談ください！！

中津市ボランティア・市民活動センターは、「ボランティアをしたい人」と「ボランティアをしてほしい人や団体（活動先）」とをつなぐ役割を担っています。また、ボランティアに関する情報を発信したり活動中の人や団体の支援をしながら、市内でのボランティア活動の活性化を推進しています。



登録受付

- ・活動している団体、個人の登録受付
- ・活動希望者の登録など

ボランティア保険

- ・各種保険加入手続き
- ・請求手続きの支援など



活動支援・相談受付

- ・ボランティア活動支援
- ・活動に関する相談など

中津市 ボランティア・ 市民活動センター

連絡調整

- ・ボランティアの調整
- ・関係者との話し合いなど



情報提供

情報紙「ぺんぎん」やホームページ等で、情報や活動のようすを紹介 など

ボランティア推進

- ・夏、春の体験事業実施
- ・各種講座の開催など



ボランティア活動体験者募集！ 2022 夏のボランティア活動体験

- 受付期間：7/1～7/29
- 体験期間：7/21～8/31
- 体験施設：30カ所



サロン、老人保健施設、
高齢者福祉施設、児童福祉施設、
障がい者施設 等

☆皆さまの参加をお待ちしています☆

☆令和3年度のボランティア登録状況☆

【ボランティア団体登録数】

・145団体

【ボランティア登録者数】

・3,995名

(団体：3,562名 個人：433名)



●お問い合わせ●

中津市ボランティア・市民活動センター

TEL 23-2095

寄付金品について

市民皆様のあたたかい

ご芳志に感謝申し上げます

※令和四年一月一日から令和四年

四月三十日までの受付分を掲載しています。

香典返し

中津	田村	山本	田長丸	庄司	岡部	秋永	新貝	植山	林上	田村	磯村	渡辺	福永	中尾	野畑	花崎	尾崎	合野	中野	中野	太神	細川	三光	平田
孝治	孝治	直子	常明	誠一郎	健一	節子	正仁	和美	和彦	公彦	美津子	眞優美	智之	浩二	道也	典子	義一	正好	友江	千代江	典人	輝美	史哥	田史
隆子	隆子	信代	浩之	橋本常雄	元喜	桃代	初子	満智子	満智子	藤夫	肇	勝二	秋子	幸子	正次	ユス子	サガミ	博美	孝美	力子	宗俊	二男	様	様
加来	加来	永添	上如水	蛸瀬	大悟法	鍋島	福島	一ツ松	一ツ松	沖代町	鍋島	万田	上如水	上池永	田尻	永添	田尻	大悟法	永添	一ツ松	加来	上宮永	小袋	金一封
金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封

大平	岩屋	窪田	楠木	門垣	上永	金色	岡浩	本耶馬溪	杉野	奥久	小野	松尾	三原	高野	高野	植原	高野	井上	耶馬溪	小野	山崎	相良	枳根	原根	東川	尾川	藤高	清淵	樋口	松崎	松崎	久保	宮本	山国	片田	匿名	菜嶋	新谷	清水		
眞澄	佳代子	正典	典子	達典	明子	嘉子	浩二	美智子	和子	ヨシ子	ヨシ子	寿浩	米吉	信子	正純	正純	ヨシ子	元	都美子	徳生	ヒサ子	博美	孝行	ヤヨイ	久高	清美	一子	美子	勝美	嘉征	照彦	雅子	光博	秀法	角次郎	正富士	正邦				
故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故	故
ヒサ子	馬出博文	貴美子	正一	一人	チツ子	清文	平原智子	弘	恒雄	純生	光典	キミ子	勝治	宏子	和子	正行	文子	ミヤ子	渡支男	計介	岩本文利	益夫	中村コ子	征四郎	澄子	一臣	ト子	山移	川原口	金吉	山移	大野	河内里恵	森山	平小野	榎木	草本				
小袋	田口	森山	田口	西株	田口	田口	小袋	東屋形	多志田	東谷	跡田	西谷	折元	東谷	西谷	曾木	樋山路	金吉	金吉	平田	柿坂	山移	宮園	山移	川原口	金吉	山移	大野	山移	川原口	金吉	山移	中摩	小屋川	榎木	草本					
金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	

一般寄付

木下一枝	藤原伸祥	長尾和也	財津新一	吉峯陸子	渡邊悟子
様	様	様	様	様	様
故	故	故	故	故	故
勝利	孝恒	貢	テル子	中摩	郁靖
様	様	様	様	様	様
吉野	中摩	宇曾	守実	金一封	福岡県市 金一封
金一封	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封

中津	匿名	中津市立今津中学校生徒会	第一生命保険(株)中津営業オフィス	三光	弁護士法人清源法律事務所	山国	匿名
様	様	様	様	様	様	様	様
10,000円	38,404円	50,000円	金一封	金一封	金一封	金一封	金一封

一般寄付品

中津	Mania Sakura Lions Club	国際ソロプチミスト耶馬溪	耶馬溪歌留多
支部長 細川慈照	小型加湿器・消毒液	離人形	耶馬溪歌留多14組



※掲載内容については寄付者ご本人の意思確認により掲載させて頂いています。

お知らせコーナー②

令和4年度 市民後見推進研修会 『想いをつなぐ人生会議』

「**人生会議**（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」は、もしもの時の為に、自分が望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、大切な人達と共有する取り組みです。

最後まで自分らしく生きる為、一緒に考えてみませんか。どなたでも自由に参加できます。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：6月26日（日） 13：00～15：00（受付12：30～）

場所：中津市教育福祉センター 多目的ホール

内容：第1部 市民後見人候補者による活動報告

第2部 講演「想いをつなぐ人生会議」

【講師】日田市 隈診療所 宮崎 秀人 医師

定員：100名（事前にお申込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます）

締切：6月22日（水）※参加費無料

申込先：中津市社協 地域福祉課 権利擁護支援係（TEL23-2095）



令和4年度「支え合いスタッフ養成研修」 受講者募集!!

日程：1日目 7月14日（木）

2日目 7月20日（水）

3日目 7月28日（木）

時間：10：00～12：00

場所：豊田公民館

内容：「活動のための健康なからだづくり」、

「認知症理解」、「生活支援のポイント」など

対象：中津市内にお住まいで、地域での支え合う住民
福祉活動に関心がある方

申込締切日：7月4日（月）※参加費無料

申込先：中津市社協 地域福祉課

地域福祉推進係（TEL23-2095）



支え合いスタッフとは「互いに助け合う気持ち」を基本とした住民同士の支え合い活動（地域でのボランティア活動やサロン活動、住民型有償サービス活動など）を行う人です。

あなたも 市民後見人になりませんか？ ～第6期市民後見人養成講座 受講者募集!～

「市民後見人」とは、認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことができるよう、身近な市民の立場から後見活動を行う人のことです。

本講座は、「市民後見人」になるために必要な心構えや知識等について学びます。

開催期間：9月～12月（12回）

開催場所：教育福祉センター他

受講料：無料

申込期間：6月27日（月）～7月29日（金）

※詳細については、6月下旬に本会ホームページでご案内予定です

申込先：中津市社協 地域福祉課

権利擁護支援係（TEL23-2095）



パラリンピックの起源をご存じですか？その原点は第二次世界大戦で負傷した兵士のリハビリとして取り入れられたスポーツでした。1998年の長野パラリンピックを機に競技性が重視されるようになり、みんなが同じように生活できる社会の構築のため、障がい者の自立や社会参加を支援する役割も果たすようになりました。